

平成 25 年を迎えての年頭所感

あれほど騒がれたオスプレーは今や気儘に日本列島を飛び廻っています。原発そのものの可否が問われる前に電気料金の値上げが通告され、やれ活断層がどうのと御用学者による引き延ばしが図られています。つい先日これが日本人の本性かと疑われる政権交代が再び起こり、戦前戦後を通して日本を混乱の極に陥れた祖父の薫陶を受けて育ち、その後全てが浄化されてしまったような“美しい国、日本”を唱えたかつての宰相が再登場しました。日銀を意のままに操りお札を湯水のごとく刷り出すことによりこの 20 数年間のデフレ（本当にデフレであったのでしょうか）からの脱却を図り、わざわざインフレに導こうと声を揃す人物を我々は日本国の将来を話す宰相に選びました。

円安と株価上昇傾向に期待する人、貿易赤字の増大、近隣諸国との領土問題を切っ掛けに再燃した感情的対立と軍事力増強への思惑、地震国日本と列島改造構造物の陳旧化による事故、先の見えないエネルギーと核廃棄物処理対策、自給自足力が極度に低下して“もったいない”という日本人の美徳の喪失、日本人ひとりひとりに依存した膨大な借金等々、今や一刻も早く日本人の“しぶとい”本性を取り戻したいものです。

旧年中は 雨ニモ負ケズ、風ニモ負ケズ、人材不足ニモ負ケズ、頑ナナ行政ノ壁ニモ負ケズ、私達は頑張りました。混沌とした議論沸騰にも拘わらず職域を感じさせないチーム力と今日迄培ってきたお客様や支援業界のご理解とご協力により、はまゆう会の施設統合計画は予定通り進められております。

物事は常に一挙に完成されるものではなく、諸々の障害を乗り越えてひとつひとつのステップ、プロセスを踏まえながら、たとえ大きな壁にぶち当たったとしても決して諦めることなく、謙虚にお客様の価値を求めかつ工夫を凝らして乗り切っていきたいと思います。

新春早々には建築業者選定を終え、二月には地鎮祭を予定しております。職員の皆様方におかれましてはこれ迄の職域最適から全体最適へと考え方をシフトしていただき、まずは目の前のできることから解決して、患者様に安心して喜ばれかつ働き甲斐のある統合施設にしたいものです。

旧年中は本当にご苦労様でした。平成 25 年は私共はまゆう会にとっても、日本にとってもいい年になりますことを祈念いたします。

平成 25 年 元旦

理事長 市丸 喜一郎